



## ㈱テルム サイトレポート情報

所在地 : 入舟事業所／神奈川県横浜市鶴見区寛政町20-1

敷地面積 : 32,638m<sup>2</sup>、建家面積 : 13,587m<sup>2</sup>、緑化率13%

設立 : 1961年10月、正規従業員 : 485人 (2011年4月現在)

主要製品 : 環境リサイクル事業、環境エンジニアリング事業、環境マネジメント事業

ISO14001認証取得 : 1997年7月、最新更新年月 : 2009年7月  
(ISO認証番号 : EC97J1043)



入舟事業所全景

## ごあいさつ

私たちは、東芝グループの一員として、生命・安全およびコンプライアンス(法令、社会規範、倫理の遵守)を最優先するという基本方針のもと、持続可能な社会の実現に向けて、健全で質の高い環境経営の実現に努めております。今後も社会の声、お客様の声、社員の声に耳を傾け、その求めに俊敏に対応し、良質な環境サービスを提供していきます。



環境経営責任者 : 後藤元晴

## 2010年度の環境の主な取組み

1. 環境事業の拡大  
資源の有効活用(再資源化率90%以上)環境業務受託事業の推進、環境保全事業拡大、環境分析事業拡大
2. 環境技術・サービス開発  
資源リサイクル技術開発、環境分析技術開発、環境コンサル・サービス事業開発
3. 最終埋立処分率の改善  
徹底した分別とリサイクル業者との再商品化の取組(最終埋立処分率0.1%以下)
4. 地球温暖化防止  
エネルギー多消費設備の原単位削減、高効率のエアコン・照明の導入、環境家計簿(エコファミリー)の推進
5. 全員参加・啓発活動の展開  
環境月間・3R推進月間・CSR月間、省エネ月間による環境啓発活動、地域清掃の実施

## 製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

### ■第三の資源リサイクル拠点として姫路リサイクルセンターを開設

2010年10月に、西日本地区の資源リサイクル事業拡大を目的に、入舟事業所(横浜市)、三重事業所(三重県三重郡朝日町)に続く第三のリサイクル拠点として、姫路リサイクルセンター(姫路市)を開設しました。今後、高まる資源循環型社会の要請に応えるため、資源物の回収体制を強化していきます。

### ■JCLA(日本化学試験認定機構)よりISO/IEC 17025の試験所認定を取得

2010年7月1日付で国際規格であるISO/IEC17025に適合する試験所として、JCLA(日本化学試験認定機構)から認定されました。本認定により、当社試験所の分析データは、国際的に通用するものとなります。今後も引続いて、REACH規則や化審法などに対応するための有害化学物質の検査体制を強化していきます。

### ■廃電線からの銅回収プロセスの開発

廃電線は、産廃処理品などを中間処理する過程で回収されます。回収された廃電線には有用金属である銅が4割程度含まれているものが一般的で、この銅成分を被覆(廃プラ)と分離することにより資源の価値を向上させることができます。当社では廃電線から銅を効率的に回収するプロセスを開発しました。



廃電線処理(銅回収)装置の外観

## 環境コミュニケーションの紹介

1. 環境報告書の定期発行(2000年度から継続)
2. ホームページのリニューアル(2010年4月)
3. 小・中学校を中心に、海外からも見学者を毎年4千名以上受入
4. 神奈川県環境インターンシップ実施(2010年9月)
5. 地域行事への参加、住民施設見学会開催
6. 横浜市「子ども省エネ大作戦」に協賛

## テルム環境基本方針

株式会社テルムは、「"かけがえのない地球環境"を、健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立って、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献します。

環境への取り組みを、経営の最重要課題の一つとして位置付け、社会に調和させた以下の環境活動を推進します。

1. 資源リサイクル、土壌及び地下水汚染対策調査・浄化、環境分析、環境管理受託業務等のサービスを提供するという当社の事業活動に関わる環境側面について、生物多様性を含む環境への影響 を評価し、環境負荷の低減、汚染の予防などに関する環境目的および目標を設定し、活動の実績を踏まえて、これらを見直します。
2. 監査の実施や活動のレビューにより環境経営の継続的な改善を図ります。
3. 環境に関する法令、当社が同意した業界などの指針および自主基準などを遵守します。
4. 限りある地球資源(さまざまな使用済み製品)の循環利用を目指した積極的な環境施策を展開します。
5. エネルギーの効率的な使用により、地球温暖化防止に努めます。
6. 当社で働く又は当社のために働くすべての人およびその家族の環境意識をより高め、全員で取り組みます。
7. 企業市民として、相互理解の促進のために、積極的な情報開示とコミュニケーションを行います。

2011年6月22日  
株式会社 テルム  
取締役社長 後藤 元晴

**遵法管理状況(入舟事業所)**

大気測定結果(環境関連分析室排気)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
塩化水素(mg/m <sup>3</sup> N)	8以下	4以下	0.2以下	年1回
トルエン(ppm)	100以下	50以下	2以下	
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	0.1以下	0.05以下	0.0000008以下	

騒音・振動測定結果(空気圧縮機、プラスチック破砕機等)

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	70	70	52.7~61.2	6ヶ月1回
	敷地境界:夜	---	---	---	---
振動(dB)	敷地境界:昼	---	---	---	---
	敷地境界:夜	---	---	---	---

その他測定結果(下水道法:主な測定結果:年度末値)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.0超え~9.0未満	6.5~8.9	8.1	月1回 (2011年3月実測値)
ノルマルヘキサン抽出物質 (鉍物油)(mg/l)	5	2.5	1未満	
クロムおよびその化合物 (mg/l)	2	1	0.01	
亜鉛およびその化合物 (mg/l)	1	0.7	0.68	
鉄およびその化合物 (溶解性)(mg/l)	3	1.5	0.04	
銅およびその化合物 (mg/l)	1	0.5	0.12	
マンガンおよびその化合物 (溶解性)(mg/l)	1	0.5	0.07	
フェノール類(mg/l)	0.5	0.25	0.02未満	

環境事故・指導指摘・苦情の有無

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし

## 遵法管理状況(北関東分析センター)

### 大気測定結果(環境関連分析室排気)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
塩化水素(mg/m <sup>3</sup> N)	--	4以下	0.4	年1回
ヘキサン(ppm)	--	40以下	4以下	

### その他測定結果(下水排水の主な測定結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.0超え～9.0未満	6.5～8.0	7.1	年1回
生物化学的酸素要求量(mg/l)	80	50	29	
化学的酸素要求量(mg/l)	80	75	51	
浮遊物質(mg/l)	120	50	5	

### その他測定結果(浄化槽年次点検結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
生物化学的酸素要求量(mg/l)	90	--	39	年1回
残留塩素濃度(mg/l)	検出されること <sup>(注)</sup>	--	0.3	

(注)「検出されること」とは、定められた測定方法で測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を上回ることをいう。

### 環境事故・指導指摘・苦情の有無

	状況
環境事故発生の有無	なし
センター周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし